

## (県債(借金)・基金(貯金)関係)

(問) 県は毎年いくら借金をしているのですか？できる限り借金をしないように努めるべきではないですか？

(答) 平成20年度予算(6月補正後)では、約1,015億円の借入れ(県債発行)を行う予定です。

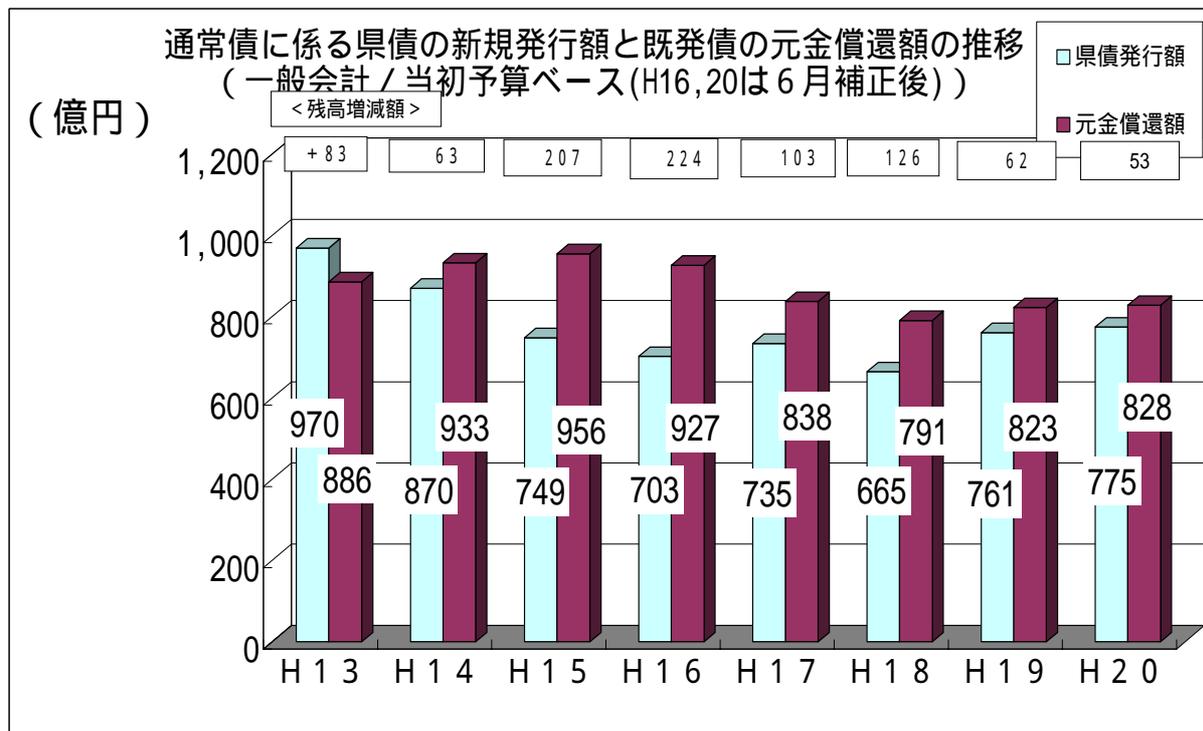
- ・ 建設事業等に充てる通常債(約775億円)
- ・ 交付税の代替財源である臨時財政対策債(約240億円)

また、本県では、の臨時財政対策債を除いて「県債残高の増加を招かない財政体質」を堅持するため、借入額(県債の新規発行額)を今までの借入れの返済額(既発債の元金償還額)以下に抑えることにより、プライマリーバランス( )を維持しています。

なお、県が借入金を財源としてできる事業は、法律に基づき、道路や河川等の整備を行う建設事業等に限定されており、財源不足を補うための借金、いわゆる「赤字県債」の発行はできません。

### プライマリーバランス

:国や自治体の基礎的な財政収支(借金を除く歳入と借金返済を除く歳出のバランス)のことで、プライマリーバランスが均衡していることは、国債等の発行に頼らず、収支のバランスがとれている状態を言う。



四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。